

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年7月2日
【会社名】	株式会社レーサム
【英訳名】	Raysum Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 剛
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
【電話番号】	03(5157)8881
【事務連絡者氏名】	取締役 松倉 信行
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
【電話番号】	03(5157)8881
【事務連絡者氏名】	取締役 松倉 信行
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

1 【提出理由】

当社は、平成25年6月28日開催の取締役会において、固定資産の売却を決議し、借入金を返済することにしたしました。これに伴い、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成25年6月28日

(2) 当該事象の内容

売却の理由

今回固定資産を売却し、その売却金の一部で当社の短期借入金の全額約189億円を返済して残高をゼロとしてもなお、当社の現金預金残高は約80億円増加いたします。この増加した現金預金を資産運用事業の販売用不動産の仕入れ資金に振り向けることで、魅力増す都心部の事業機会に対し従前以上に機動的に対応することが出来るようになります。

また今回の借入金返済による有利子負債の大幅減少により、当社の連結純資産比率は平成25年3月末実績49%であったところ約80%まで向上します。この強固な財務基盤の早期実現により、今後の金融市場の変動や不動産市場の流動性等のリスク発生に対して、より柔軟な経営施策をもって臨むことが可能となります。

以上は、平成25年5月8日に公表した中期3ヶ年経営計画を達成する上で有効と判断し、今回の決議に至りました。

売却資産の内容

資産の名称及び所在地	当社の帳簿価額	売却価額	現況
表参道プロジェクト 東京都渋谷区神宮前六丁目 土地 3,008.10㎡	30,737百万円	(注)	更地

(注)売却価額については、売却先との守秘義務により、公表を差し控えてさせていただきます。

売却先の概要

売却先につきましては、売却先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。

なお、売却先と当社との間に、資本関係、人的関係及び取引関係はなく、当該会社は当社の関連当事者にも該当いたしません。

また、売却先は反社会的勢力との関係がないことを確認しております。

売却の日程

取締役会決議 平成25年6月28日

契約締結日 平成25年6月28日

物件引渡日 平成25年6月28日

(3) 当該事象の損益に与える影響

この度の固定資産売却に伴い、平成26年3月期の連結業績予想において、売上高、営業利益、経常利益への影響はありません。

特別損失として固定資産売却損を37.5億円計上する予定であります。一方で法人税、住民税及び事業税の額が約6.5億円減少する見込みであります。

加えて平成26年3月期末において当社は繰延税金資産を33億円計上する予定であります。これは、今回の取引により、当社の中期3ヶ年経営計画に対する資金的裏付けができたことに伴い、同計画の達成見込みを保守的に評価したうえで、当社が有する税務上の繰越欠損金に対して繰延税金資産を33億円計上するものです。

これらの結果、当期純利益の予想額につきましては従来の34億円から2億円増加の36億円へと上方修正いたします。